

令和4年3月

湯梨浜町議会定例会

令和4年度

一般会計

当初予算参考資料
(歳出予算 事業概要書)

東伯郡湯梨浜町

【産業振興課】

令和4年度 一般会計

歳出予算事業概要書 目次

歳出予算

款	項	ページ
5. 農林水産業費		
	1. 農業費	1
	2. 林業費	24
	3. 水産業費	31
6. 商工費		
	1. 商工費	35

令和 4年度 001 一般会計
 現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
事業	大 0044 中核的担い手農家育成補助金 (簡略番号：009111)	新規・継続	継続	臨・経	経常
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31	事業の種類	未設定		
経費区分	経常的経費	補助単独区分	目的区分 農一業一農業農村整備		

所属	0101012200-0000	産業振興課 (農林水産)			
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	1,038	2,053	△1,015	1,100	2,053
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	287	652	△365	317
	地方債				
	その他				
一般財源	751	1,401	△650	783	

【事業概要】
 1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 湯梨浜町内において、地域農業の担い手となる認定農業者等が、利用権設定により農地を3年以上借り受けた場合、集積奨励金として1年当たり2,000円/10a (町外担い手は1,000円/10a)、遊休農地加算として1回に限り25,000円/10aを交付する。
【事業の必要性】
 農地の流動化を促進し、将来にわたって地域農業の担い手となる農家を育成し、遊休農地を解消するために必要である。
【事業の内容】
 R4. 1. 1～R4. 12. 31に3年以上の利用権設定をする担い手農家に奨励金を交付
 交付金 1,038,000円
 2. 根拠法令
 湯梨浜町中核的担い手農家育成奨励金交付要綱
 3. 用地の状況
 4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】 にぎわいと活力あるまちづくり (魅力とやりがいのある農林水産業)
【地方創生総合戦略】 基本目標 I 活気ある元気なまち (農林水産業の振興)
 5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 3年以上農地の貸借契約をした認定農業者等を支援する。
【事業の効果】
 担い手への農地集積を加速することで、町内の遊休農地発生防止及び解消が図られる。
【令和3年度評価】
 事業実施により、担い手への農地集積が進み、農地の有効利用が図られている。
 6. 財源の説明
【県支出金】 287千円
【一般財源】 751千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費	
02 給料			17 備品購入費	
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	1,038
04 共済費			19 扶助費	
05 災害補償費			20 貸付金	
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金	
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料	
08 旅費			23 投資及び出資金	
09 交際費			24 積立金	
10 需用費			25 寄附金	
11 役務費			26 公課費	
12 委託料			27 繰出金	
13 使用料及び賃借料			予備費	
14 工事請負費				
15 原材料費			合計	1,038
				1,038

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020401257	市町村創生交付金 (中核的担い手)	287	652

【補助金】

補助金等の名称	市町村創生交付金				
補助基本額	1,038	補助率	27.5%	補助金額	287

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

05款 01項 03目 004400000事業 中核的担い手農家育成補助金

令和 4年度 001 一般会計
 現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
事業	大 0087 親元就農促進支援交付金事業 (簡略番号：033902)				
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	農一業一農業農村整備		

所属		0101012200-0000		産業振興課 (農林水産)	
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	1,200	1,700	△500	2,200	3,600
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	800	1,133	△333	1,466
	地方債				
	その他				
	一般財源	400	567	△167	734

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】
 認定農業者等の農業経営体が、将来経営を継承する予定の後継者(親元就農者)に、栽培技術や経営のノウハウ等を習得させるための研修に対して交付金を交付する。
 助成額：10万円/月(最大2年間)

【事業の必要性】
 地域の担い手として位置付けられる農業経営体の農業経営を継承し、親元就農者が地域農業の担い手として定着するために必要な支援である。

【事業費】
 対象となる研修生は1人で、交付額合計1,200千円。

2. 根拠法令
 鳥取県親元就農促進支援交付金交付要綱
 鳥取県親元就農促進支援交付金事業実施要領

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】 にぎわいと活力あるまちづくり (魅力とやりがいのある農林水産業)

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】
 事業継承のため、後継者の就農研修を行う認定農業者1人を支援。

【事業の効果】
 将来の担い手として定着が見込まれ、農業経営の継続的な発展が図られる。

【令和3年度評価】
 認定農業者2人に対し助成。これまで事業を活用された経営体についても、経営継承に向けて営農活動が続けられている。

6. 財源の説明

【県支出金】 800千円
【一般財源】 400千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	1,200	1,200
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	1,200	1,200

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020401251	親元就農促進支援交付金	800	1,133

【補助金】

補助金等の名称	鳥取県親元就農促進支援交付金				
補助基本額	1,200	補助率	66.6%	補助金額	800

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

05款 01項 03目 008700000事業 親元就農促進支援交付金事業

歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計
 現年 当初予算

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
事業	大 0131 特産果物生産振興事業 (簡略番号：040722)	中		細	
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	農一業一その他		

所属	0101012200-0000	産業振興課 (農林水産)			
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	1,968	1,968		3,987	1,799
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	543	713	△170	1,150
	地方債				
	その他				
一般財源	1,425	1,255	170	2,837	

【事業概要】
 1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 町特産品である二十世紀梨に加え、ぶどう、いちごなど施設園芸品目の生産拡大を目指して生産者の負担軽減のための施設整備等を支援し、特産品としての生産力維持・振興を図る。
 対象品目：二十世紀梨、ぶどう、いちご、メロン、スイカ、ほうれん草、梅
【事業の必要性】
 町の特産品でありながら年々生産者数や生産面積が減少している施設園芸品目と梨の生産について、特産地として維持発展していくために生産者の負担軽減を図り、産地活力を高めて後継者育成の基盤を整える。
【事業費】 1,968千円
 ① 柵・かん水施設更新 (1/2) 400千円 ② 土壌改良剤購入 (2/3) 18千円
 ③ ハウス機能向上〈巻上機導入/高機能ビニール付替え〉 (1/2) 817千円
 ④ 老朽ハウス改修 (1/3) 333千円 ⑤ 二十世紀梨品種への改植 (1/3) 400千円
 2. 根拠法令
 町特産農産物生産振興事業補助金交付要綱
 3. 用地の状況
 4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】 にぎわいと活力あるまちづくり (魅力とやりがいのある農林水産業)
【地方創生総合戦略】 基本目標Ⅰ 活気ある元気なまち (農林水産業の振興)
 5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 特産農産物の生産振興 (国や県の補助事業の対象にならない事業) を図る。
【事業の効果】
 特産農産物の生産者の労力軽減による生産設備を支援し、営農継続できる体制を築き、合わせて担い手の育成も図りながら産地の活力強化を図る。
【令和3年度評価】
 おおむねハウス被覆40件 (補助額3,987千円) を支援した。
 6. 財源の説明
【県支出金】 543千円
【一般財源】 1,425千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	1,968	1,968
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	1,968	1,968

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020401231	市町村創生交付金 (特産果物生	543	713

【補助金】

補助金等の名称	市町村創生交付金				
補助基本額	1,958	補助率	27.5%	補助金額	543

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

05款 01項 03目 013100000事業 特産果物生産振興事業

令和 4年度 001 一般会計
 現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
事業	大 0135 就農条件整備事業 (簡略番号：009297)	中		細	
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	農一業一農業農村整備		

所属	0101012200-0000	産業振興課 (農林水産)			
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	2,578	1,345	1,233	1,594	1,877
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	1,715	894	821	1,062
	地方債				
	その他				
	一般財源	863	451	412	532

【事業概要】
 1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 認定新規就農者が、就農から5年以内に行う機械や施設等の整備に対して助成する。
 ※補助金 県1/3 町1/6 上限1,200万円
【事業の必要性】
 就農初期における経営基盤整備の負担軽減を図り、効率的かつ安定的な農業経営の担い手となる青年等の就農促進と自立支援のために必要。
【事業費】
 補助金2,578千円
 (事業費 5,156千円 × 1/2 = 2,578千円)
 2. 根拠法令
 鳥取県就農条件整備事業費補助金実施要領
 鳥取県就農条件整備事業費補助金交付要綱
 3. 用地の状況
 4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】 にぎわいと活力あるまちづくり (魅力とやりがいのある農林水産業)
【地方創生総合戦略】 基本目標 I 活気ある元気なまち (農林水産業の振興)
 5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 認定新規就農者3人に運搬車、乗用モアなどの導入を支援する。
【事業の効果】
 営農開始時の負担軽減により、担い手としての早期自立と安定した営農が見込まれる。
【令和3年度評価】
 認定新規農業者2人 (灌水設備導入、採薬機購入など) を支援し、就農計画どおり営農活動に取り組んでいる。
 6. 財源の説明
【県支出金】 1,715千円
【一般財源】 863千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	2,578	2,578
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	2,578	2,578

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020401206	就農条件整備事業補助金	1,715	894

【補助金】

補助金等の名称	鳥取県就農条件整備事業補助金				
補助基本額	5,156	補助率	33.3%	補助金額	1,715

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

05款 01項 03目 013500000事業 就農条件整備事業

歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計
 現年 当初予算

(単位：千円)

款	05	農林水産業費	項	01	農業費	目	03	農業振興費
事業	大	0137	がんばる農家プラン事業	(簡略番号：009305)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3.31			新規・継続	継続	臨・経	経常	
経費区分	未設定			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分	農一業一農業農村整備			

		所属	0101012200-0000		産業振興課 (農林水産)		
財源内訳	区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算	
	事業費	9,000	4,015	4,985	4,015		
	国庫支出金						
	県支出金	6,000	2,676	3,324	2,676		
	地方債						
	その他						
	一般財源	3,000	1,339	1,661	1,339		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 認定農業者等の意欲的な農業者に規模拡大・低コスト化などの経営改善に向けた機械・施設の導入等を支援する。
【事業の必要性】
 県制度を活用し、意欲ある農業者の規模拡大・効率化による経営安定化を支援する。耕作放棄農地が年々増加するなか、農地を積極的に引き受ける農業者を支援する必要がある。
【事業費】
 補助率：県1/3(上限3,000千円)、町1/6 (上限1,500千円)
 ①パイプハウス2棟 対象事業費 9,144千円 補助金4,500千円
 ②乗用田植機、トラクター 対象事業費11,140千円 補助金4,500千円

2. 根拠法令
 がんばる農家プラン事業実施要領
 がんばる農家プラン事業費補助金交付要綱
 湯梨浜町農林水産業間接補助金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり (魅力とやりがいのある農林水産業)

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 認定農業者2名の農業用機械及び施設整備に対して補助金を交付する。
【事業の効果】
 規模拡大、経営発展に意欲的な認定農業者の機械・施設整備を支援することで、地域農業の発展、耕作放棄地の防止を図る。
【令和3年度の評価】
 認定農業者1人のパイプハウス2棟を整備し、農業規模拡大及び経営発展を支援した。

6. 財源の説明
【県支出金】 6,000千円
【一般財源】 3,000千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	9,000	9,000
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	9,000	9,000

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020401054	がんばる農家プラン事業費補助	6,000	2,676

【補助金】

補助金等の名称	がんばる農家プラン事業費補助金		
補助基本額	20,284	補助率	33.3%
		補助金額	6,000

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

05款 01項 03目 013700000事業 がんばる農家プラン事業

令和 4年度 001 一般会計
 現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
事業	大 0147 水田病害虫対策事業 (簡略番号：037757)	中		細	
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	農一業一農業農村整備		

所属	0101012200-0000	産業振興課 (農林水産)			
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	2,624	2,839	△215	2,839	1,669
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	1,110	1,823	△713	1,505
	一般財源	1,514	1,016	498	1,334

【事業概要】
 1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 近年、町内の水田で被害が拡大しているジャンボタニシ及び縞葉枯病による水稲収穫量の減少を防ぐため、被害低減に有効な稲収穫後の耕耘に要する経費の一部を助成する。
【事業の必要性】
 被害要因であるジャンボタニシとヒメトビウンカ (縞葉枯病ウイルスの媒介虫) の越冬防止策として稲収穫後の耕耘が有効であり、地域全体で推進を図る必要がある。
【事業費】
 秋耕耘：(直営) 対象農地278ha×補助単価800円/10a=2,224,000円
 (委託) 対象農地16ha×補助単価2,500円/10a=400,000円
 2. 根拠法令
 湯梨浜町水田病害虫緊急対策 (秋耕うん推進) 事業補助金等交付要綱
 3. 用地の状況
 4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】 にぎわいと活力あるまちづくり (魅力とやりがいのある農林水産業)
 5. 本年度の計画効果
【事業の計画】
 秋耕耘を実施する水稲生産者に経費の一部を支援する。
【事業の効果】
 病害虫被害対策を推進し営農意欲の低減を防ぐ。
【令和3年度評価】
 計画取りまとめ時点の実施予定率は79.6%であり、R3実施率64%を上回る見込み。
 6. 財源の説明
【繰入金】 771千円 (ふるさと湯梨浜応援基金繰入金)
【負担金】 339千円
【一般財源】 1,514千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	2,624	2,624
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰入金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費			合計	2,624	2,624
15 原材料費					

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
負担金	12020401002	水田病害虫緊急対策 (秋耕耘推)	339	348
繰入金	18021401001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金	771	1,475

【補助金】

補助金等の名称				
補助基本額		補助率		補助金額

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

05款 01項 03目 014700000事業 水田病害虫対策事業

歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計
 現年 当初予算

(単位：千円)

款	05	農林水産業費	項	01	農業費	目	03	農業振興費
事業	大	0165 農業次世代人材投資事業 (簡略番号：032636)						
	中							
	細							
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31		新規・継続	継続		臨・経	臨時	
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	農一業一農業農村整備				

		本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
財 源 内 訳	事業費	3,656	6,000	△2,344	6,000	5,250
	国庫支出金					
	県支出金	3,655	6,000	△2,345	6,000	
	地方債					
	その他					
	一般財源	1			1	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 新規就農者の就農当初の資金を確保するため、就農後5年以内の青年就農者に対し資金を交付する。
【事業の必要性】
 農業従事者の高齢化が急速に進展する中、持続可能な力強い農業を実現するには、青年等の新規就農者を育成する必要があるため、国の助成制度を活用し、就農意欲の喚起と就農後の定着を図るために必要である。
【事業費】
 農業次世代人材投資資金 3,656千円 対象農業者3人

2. 根拠法令
 農業人材力強化総合支援事業実施要綱
 鳥取県農業次世代人材投資事業費補助金交付要綱
 湯梨浜町農林水産業間接補助金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】 にぎわいと活力あるまちづくり (魅力とやりがいのある農林水産業)

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 湯梨浜町内における就農5年以内の青年就農者3人に対し、上限150万円/年の農業次世代人材投資資金を交付する。
【事業の効果】
 就農意欲の喚起と就農の定着を促すことで、青年就農者の着実な増加が期待される。
【令和3年度評価】
 認定新規就農者4人に交付し就農初期の営農体制を支援した。

6. 財源の説明
【県支出金】 3,655千円
【一般財源】 1千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	3,656	3,656
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	3,656	3,656

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020401064	農業次世代人材投資事業費補助	3,655	6,000

【補助金】

補助金等の名称	鳥取県青年就農給付金等補助金				
補助基本額	3,655	補助率	100.0%	補助金額	3,655

【実施計画】

実施 計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

05款 01項 03目 016500000事業 農業次世代人材投資事業

令和 4年度 001 一般会計
 現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
事業	大 0293 がんばる地域プラン事業 (簡略番号：033228)				
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	農一業一農業農村整備		

所属	0101012200-0000	産業振興課 (農林水産)				
区分	事業費	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
財源内訳	国庫支出金	2,035	2,746	△711	2,746	319
	県支出金	1,052	1,552	△500	1,552	
	地方債					
	その他					
	一般財源	983	1,194	△211	1,194	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 県の補助認定を受けた「梨産地再生プラン」に基づく計画事業を引き続いて展開する。優良果樹園の継承奨励金や新規就農者獲得のための農作業体験ツアーなどを実施する。
【事業の必要性】
 特産二十世紀梨の生産面積が減りつつある中、梨産地を次世代へ継承していくためにプラン事業を積極的に推進していく。
【事業費】
 委員会等報償金240千円、就農相談会(旅費、配送料、出展料)248千円、農作業体験ツアー56千円、優良園継承奨励金1,000千円、研修園管理委託150千円など2,035千円

2. 根拠法令
 鳥取県がんばる地域プラン事業実施要領

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり(魅力とやりがいのある農林水産業)
【地方創生総合戦略】基本目標Ⅰ 活気ある元気なまち(農林水産業の振興)

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 令和元年度から取り組んでいる「梨産地再生プラン」の4年次計画事業を実施する。
【事業の効果】
 優良農地の継承や担い手の育成、生産者の負担軽減、新規就農者の獲得活動などにより、特産梨の産地維持と生産力向上を図る。
【令和3年度の評価】
 優良生産園のリスト化に取り組み継承システムの体制整備を進めた。コロナ禍により就農相談会や視察研修など新規就農者獲得のためのソフト事業ができなかった。

6. 財源の説明
【県支出金】1,052千円
【一般財源】983千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	1,397	1,397
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	240	240	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	186	186	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費	7	7	26 公課費		
12 委託料	150	150	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	55	55	予備費		
14 工事請負費			合計	2,035	2,035
15 原材料費					

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020401068	がんばる地域プラン事業費補助	1,052	1,552

【補助金】

補助金等の名称	がんばる地域プラン事業補助金				
補助基本額	1,994	補助率		補助金額	1,052

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

05款 01項 03目 029300000事業 がんばる地域プラン事業

令和 4年度 001 一般会計
 現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
事業	大 0298 鳥取梨生産振興事業 (簡略番号：035368)				
	中				
	小				
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3.31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	農一業一農業農村整備		

所属	0101012200-0000	産業振興課 (農林水産)			
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	12,244	20,152	△7,908	20,152	21,722
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	11,446	19,296	△7,850	19,296
	地方債				
	その他				
一般財源	798	856	△58	856	

【事業概要】
 1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 梨生産地を維持発展させていくため、県奨励の新品種 (新甘泉、秋甘泉、王秋) への新植・改植、それに伴う園地整備 (果樹棚、かん水施設などの導入)、防除用機械の導入などを支援する。
【事業の必要性】
 梨の木の老木化が進む中、市場から高評価を受けている新品種の出荷量の拡大と、東郷梨のブランド化の維持・向上のため、県制度を活用し継続して支援していく。
【事業費】
 新甘泉特別対策事業8,452千円、ジョイント栽培拡大事業804千円など12,244千円
 2. 根拠法令
 鳥取梨生産振興事業及び柿ぶどう等生産振興事業実施要領
 3. 用地の状況
 4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】 にぎわいと活力あるまちづくり (魅力とやりがいのある農林水産業)
【地方創生総合戦略】 基本目標Ⅰ 活気ある元気なまち (農林水産業の振興)
 5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 高収益品種の新甘泉の導入に伴う果樹棚設置や網掛け、防除用機械の導入等への支援を行う。
【事業の効果】
 鳥取県奨励の新品種「新甘泉」「王秋」への転換を促進し、省力化や高収益化を図り、本町特産である梨の生産農家の営農意欲の向上を図る。
【令和3年度評価】
 新甘泉、王秋への改植を実施し、梨新品種の増産・転換を進めることができた。
 6. 財源の説明
【県支出金】 11,446千円
【一般財源】 798千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	12,244	12,244
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	12,244	12,244

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020401012	鳥取梨生産振興事業補助金	11,446	19,296

【補助金】

補助金等の名称	鳥取梨生産振興事業費補助金			
補助基本額	12,244	補助率		補助金額
				11,446

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

05款 01項 03目 029800000事業 鳥取梨生産振興事業

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
事業	大 0299 担い手ステップアップ支援事業 (簡略番号：035372)				
事業	中				
事業	小				
事業	細				
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	農一業一農業農村整備		

所属	0101012200-0000	産業振興課 (農林水産)			
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	3,281	2,540	741	2,540	3,010
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	1,361	1,640	△279	634
	一般財源	1,920	900	1,020	1,906

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 認定農業者等の意欲的な農業者を担い手として位置付け、中古機械購入や修理費の助成を行うほか、移住新規就農者への家賃助成などを行う。
【事業の必要性】
 本町の農業就業人口は、65歳以上の割合が7割を超えるなど高齢化が進み、農家人口及び農業従事者が減少しており、農業の将来を担うべき農業経営者や新規就農者、後継者を確保するために認定農業者や新規就農者、集落営農組織を育成する必要がある。
【事業費】
 就農奨励金 300千円、新規就農者住宅家賃補助 上限20千円×12月×1件=240千円
 中古機械導入補助 500千円×3件=1,500千円 機械修理補助100千円×5件=500千円
 R3年度中の要望5件 741千円 合計3,281千円

2. 根拠法令
 農業経営基盤強化促進法
 湯梨浜町担い手ステップアップ支援事業補助金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり (魅力とやりがいのある農林水産業)
【地方創生総合戦略】基本目標Ⅰ 元気ある元気なまち (農林水産業の振興)

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 農業担い手育成のための町単独事業として引き続き実施し、就農予定者に制度PRする。予算を増額し、集落営農組織の組織化及び農地集積を推進したい。
【事業の効果】
 農業の担い手育成及び増加を図り地域農業の振興を図る。
【令和3年度の評価】
 住宅家賃補助1件、中古農業機械導入5件、農業機械修理4件の助成をし、農業の将来を担う新規就農者及び認定農業者や集落営農組織の営農を支援した。

6. 財源の説明
【繰入金】 1,361千円 (ふるさと湯梨浜応援基金繰入金)
【一般財源】 1,920千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	3,281	3,281
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	3,281	3,281

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
繰入金	18021401001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金	1,361	1,640

【補助金】

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

05款 01項 03目 029900000事業 担い手ステップアップ支援事業

歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計
現年 当初予算

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
事業	大 0320 産地主体型就農支援モデル確立事業 (簡略番号：039204)	新規・継続	継続	臨・経	臨時
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31	経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定
補助単独区分		目的区分	農一業一その他		

所属	0101012200-0000	産業振興課 (農林水産)			
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	2,000	2,000		2,000	1,600
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	1,000	1,000	1,000	
	地方債				
	その他				
	一般財源	1,000	1,000		1,000

【事業概要】
 1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 梨の生産面積が減少する中、梨産地再生プラン事業に取り組む一環として、梨生産が行われなくなった優良な樹園地をやる気のある生産者に引き渡すための保安全管理活動を支援する。
【事業の必要性】
 梨産地再生プラン事業において、梨生産農地の流動化を積極的に進めることとしているが、生産活動に使用されなくなった樹園地は、防除や草刈り等継続した保安全管理を行わなければ再生が難しくなる。廃園になる優良な樹園地をやる気のある生産者に引き継ぐための保安全管理活動を支援し、梨産地としての持続的な発展を図る。
【事業の内容】
 J A 梨生産部が行う継承候補優良園の保安全管理活動に要する肥料や農薬、資材代、労務費等の経費を支援する。
 補助金 400,000円/10a×50a=2,000,000円 補助率 県1/2 町1/2
 2. 根拠法令
 鳥取県産地主体型就農支援モデル確立事業費補助金交付要綱
 湯梨浜町農林水産業間接補助金交付要綱
 3. 用地の状況
 4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり (魅力とやりがいのある農林水産業)
 5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 J A 梨生産部が任命する作業グループが保安全管理作業を行う。計画面積は50a。
【事業の効果】
 農地の有効活用、やる気のある生産農家への生産基盤支援、特産梨産地の持続的発展。
【令和3年度の評価】
 約50aの果樹園を実施し、樹園地の活用を図った。
 6. 財源の説明
【県支出金】 1,000千円
【一般財源】 1,000千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	2,000	2,000
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	2,000	2,000

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020401071	産地主体型就農支援モデル確立	1,000	1,000

【補助金】

補助金等の名称	鳥取県産地主体型就農支援モデル確立事業費補助金				
補助基本額	2,000	補助率	50.0%	補助金額	1,000

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

05款 01項 03目 032000000事業 産地主体型就農支援モデル確立事業

令和 4年度 001 一般会計
 現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
事業	大 0329 就農応援交付金事業 (簡略番号：041503)	中		細	
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	農一業一その他		

所属	0101012200-0000	産業振興課 (農林水産)			
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	655	2,225	△1,570	2,225	500
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	436	1,483	△1,047	1,483
	地方債				
	その他				
一般財源	219	742	△523	742	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 国制度の農業次世代人材投資事業（経営開始型）の支援を受けられない梨生産に取り組む新規就農者に対し、県の新規就農者支援制度を活用して就農初期の運転資金をはじめ生活費用に充てられる交付金を交付し、安定経営を支援する。
【事業の必要性】
 世帯の所得状況により国制度の農業次世代人材投資事業（経営開始型）が利用できない新規就農者を支援する。
【事業の内容】
 新規就農予定者1名に対し655千円（65千円×7月、40千円×5月）を交付。最大3年間、制度を利用できる。（県補助2/3）
 交付対象者1名 補助金計655千円

2. 根拠法令
 鳥取県就農応援交付金要綱
 湯梨浜町農林水産業間接補助金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】 にぎわいと活力あるまちづくり（魅力とやりがいのある農林水産業）

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 4月以降、新規就農者（梨生産）1名に対し、655千円を交付する。
【事業の効果】
 就農初期の生活安定を支援し、農業生産振興を図る。
【令和3年度の評価】
 就農者1名に対し、年間で合計1,025千円を交付。

6. 財源の説明
【県支出金】 436千円
【一般財源】 219千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費	
02 給料			17 備品購入費	
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	655 655
04 共済費			19 扶助費	
05 災害補償費			20 貸付金	
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金	
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料	
08 旅費			23 投資及び出資金	
09 交際費			24 積立金	
10 需用費			25 寄附金	
11 役務費			26 公課費	
12 委託料			27 繰出金	
13 使用料及び賃借料			予備費	
14 工事請負費				
15 原材料費			合計	655 655

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020401205	就農応援交付金	436	1,483

【補助金】

補助金等の名称	就農応援交付金				
補助基本額	655	補助率	66.6%	補助金額	436

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

05款 01項 03目 032900000事業 就農応援交付金事業

歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計
 現年 当初予算

(単位: 千円)

款	05	農林水産業費	項	01	農業費	目	03	農業振興費
事業	大	0336	米価下落対策給付金	(簡略番号: 043688)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 4. 4. 1~令 5. 3. 31			新規・継続	新規	臨・経	臨時	
経費区分	経常的経費			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分	農一業一その他			

所属		0101012200-0000		産業振興課 (農林水産)		
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算	
事業費	6,600		6,600			
財源内訳	国庫支出金	6,600		6,600		
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源					

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】
 新型コロナウイルス感染拡大の影響により米の消費が落ち込み令和3年産の米価が全国的に下落したことで、主食用米の生産農家の収入減少と離農の拡大が懸念される。令和3年産の主食用米の生産・販売を行っている農業者に対し、米の出荷販売の実績をもとに収入減少の一部を支援することにより生産意欲の維持を図る。

【事業の必要性】
 新型コロナウイルスの影響により、米価が下落し、水稻農家の所得が減少している。水稻農家の負担を軽減し、営農意欲及び町内水田の維持を図る必要がある。

【事業費】
 (単価) 220円/30kg × (R3出荷販売数) 30,000袋/30kg = 6,600,000円

2. 根拠法令
 湯梨浜町米価下落対策給付金事業交付要綱 (未)

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】 にぎわいと活力あるまちづくり (魅力とやりがいのある農林水産業)
【地方創生総合戦略】 基本目標 I 活気ある元気なまち (農林水産業の振興)

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 水稻農家に令和3年度と令和2年度の米価差額分の一部を支援する。
【事業の効果】
 水稻農家の負担を軽減することで、水稻農家の営農意欲及び町内水田農業の維持を図る。

6. 財源の説明
【国庫支出金】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 6,600千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	6,600	6,600
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	6,600	6,600

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応	6,600	

【補助金】

補助金等の名称	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金				
補助基本額	6,600	補助率	100.0%	補助金額	6,600

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

05款 01項 03目 033600000事業 米価下落対策給付金

令和 4年度 001 一般会計
 現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	04 農地費
事業	大 0051 土地改良事業 (簡略番号：009681)	中		小	
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	未設定	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	農一 地一 農業農村整備		

所属	0101012200-0000	産業振興課 (農林水産)			
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	24,837	24,530	307	28,903	21,206
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	10,460	10,250	210	11,075
	地方債				2,300
	その他	11,410	7,473	3,937	9,041
	一般財源	2,967	6,807	△3,840	6,487

【事業概要】
 1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 農業生産基盤の整備及び補修を行う土地改良事業を実施する。
【事業の必要性】
 安定した農業生産活動の維持、継続を図るうえで農業施設等の整備・補修は必要。
【主な事業費】
 ○県しっかり守る農林基盤交付金事業
 工事請負費 12箇所 18,027,000円 設計委託料 6,000,000円
 ※補助率〔工事(町管理以外の事業)〕県40%、町40%、地元20%
 補助率〔工事(町管理事業)〕県50%、町50%
 補助率〔設計〕県50%、町50%
 ○県営事業負担金
 東郷川頭首工 26,000,000円×3%=780,000円
 2. 根拠法令
 鳥取県しっかり守る農林基盤交付金実施要領
 3. 用地の状況
 4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり (魅力とやりがいのある農林水産業)
 5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 地区要望に基づき県交付金事業を活用して土地改良工事及び測量設計を実施する。また県営事業にて実施する東郷川頭首工の実施設計を行う。
【事業の効果】
 農業用施設の延命化、災害発生の未然防止、利便性の向上により生産活動を支援する。
【令和3年度の評価】
 地区の要望に基づき土地改良事業を実施し、農業生産活動の支援と農地の維持が図った。
 6. 財源の説明
【県支出金】 10,460千円
【分担金】 3,105千円
【繰入金】 8,305千円 基金繰入金
【一般財源】 2,967千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	780	780
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	30	30	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	6,000	6,000	27 繰入金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	18,027	18,027			
15 原材料費			合計	24,837	24,837

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020401033	しっかり守る農林基盤交付金 (10,460	10,250
分担金	12010101005	土地改良事業分担金	3,105	1,500
繰入金	18020601401	ふるさと農村活性化基金繰入金	4,500	1,500
繰入金	18021401001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金	3,805	4,473

【補助金】

補助金等の名称	鳥取県しっかり守る農林基盤交付金		
補助基本額	24,027	補助率	補助金額 10,460

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

05款 01項 04目 005100000事業 土地改良事業

歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計
 現年 当初予算

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	04 農地費	
事業	大	0124	多面的機能支払（農地・水）事業 (簡略番号：009751)			
	中					
	小					
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定		
補助単独区分			目的区分	農一地一その他		

		所属	0101012200-0000		産業振興課（農林水産）	
財源内訳	区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事業費	35,796	33,832	1,964	28,934	30,086
	国庫支出金					
	県支出金	26,899	25,426	1,473	21,760	
	地方債					
その他						
一般財源	8,897	8,406	491	7,174		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 1. 農地維持支払
 水路・農道等の地域資源の基礎的保全活動、地域資源の適切な保全管理のための推進活動
 2. 資源向上支払
 ○共同：地域共同による施設の軽微な補修及び植栽等による農村環境保全活動
 ○長寿命化：老朽化が進む農業用排水路等の長寿命化のための補修・更新等の活動
 ■R4取組予定組織数：広域活動組織を含む11組織
【事業の必要性】
 農村の集落機能の低下により多面的機能の発揮に支障が生じつつあり、また、水路・農道等の保全管理に対する担い手の負担増加も懸念される中、水路・農道等の管理を地域ぐるみで支え、多面的機能が今後も適切に維持・発揮されるために必要な取組である。
【事業費】 本体事業費 35,533千円 推進事業費 263千円 合計 35,796千円

2. 根拠法令
 農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律
 多面的機能支払交付金実施要綱
 多面的機能支払交付金実施要領
 湯梨浜町農林水産業間接補助金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】 にぎわいと活力あるまちづくり(魅力とやりがいのある農林水産業)

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】 活動組織が行う農地・水路等の保全活動や農道・水路等の長寿命化のための補修・更新の取組を支援する。
【事業の効果】 農業・農村の有する多面的機能の発揮が図られる。
【令和3年度評価】 広域活動組織(11団体)を含む9組織に対して支援を行い、農地が有する多面的機能の維持に繋がった。

6. 財源の説明
【県支出金】 26,899千円
【一般財源】 8,897千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	150	150	18 負担金、補助及び交付金	35,533	35,533
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	5	5	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	60	60	25 寄附金		
11 役務費	48	48	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費			合計	35,796	35,796
15 原材料費					

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020401004	多面的機能支払（農地・水）補	26,899	25,426

【補助金】

補助金等の名称	鳥取県多面的機能支払交付金				
補助基本額	35,796	補助率		補助金額	26,899

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

05款 01項 04目 012400000事業 多面的機能支払（農地・水）事業

歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計
 現年 当初予算

(単位: 千円)

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	04 農地費	所属	0101012200-0000 産業振興課 (農林水産)
事業	大	0126	多面的機能支払 (中山間) 事業 (簡略番号: 034152)				
	中						
	小						
事業期間	令 4. 4. 1~令 5. 3.31		新規・継続	継続	臨・経	経常	
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定			
補助単独区分			目的区分	農一業一その他			

区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事業費	2,969	4,101	△1,132	2,952
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	2,232	3,081	△849	2,219
	地方債				
	その他				
一般財源	737	1,020	△283	733	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 農業生産条件の不利な中山間地域等において、集落等を単位に農用地を維持・管理する農業生産活動等に対して交付金を交付する。(4組織を予定)
【事業実施の必要性】
 中山間地域に広がる農地は、全農地の4割を占め、食糧生産上、外せない重要な地域であり、水源の涵養機能・洪水防止機能など多面的な機能を包括しており、保全を図る必要がある。
【事業費】 本体事業費2,911千円 推進事業費58千円 合計2,969千円

2. 根拠法令
 農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律
 中山間地域等直接支払交付金交付要綱
 中山間地域等直接支払交付金実施要領
 中山間地域等直接支払交付金実施要領の運用
 湯梨浜町農林水産業間接補助金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】 にぎわいと活力あるまちづくり(魅力とやりがいのある農林水産業)

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 令和2年度より第5期対策を開始し、令和6年度までの5年間で活動実施予定。昨年度に引き続き、羽衣石、園、藤津の既存3集落に加え、令和3年度より新規取組を開始した仙津の4集落の農地保全活動及び共同活動を支援する。
【事業の効果】
 農地保全と合わせて水源涵養機能・洪水防止機能などを保持することが期待できる。
【令和3年度評価】
 4組織に対して支援を行い、農業生産活動の継続による農地の保全等が行われている。

6. 財源の説明
【県支出金】 2,232千円
【一般財源】 737千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	2,911	2,911
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	3	3	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	45	45	25 寄附金		
11 役務費	10	10	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	2,969	2,969

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020401006	多面的機能支払 (中山間) 補助	2,232	3,081

【補助金】

補助金等の名称	鳥取県農地を守る直接支払交付金				
補助基本額	2,969	補助率		補助金額	2,232

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

05款 01項 04目 012600000事業 多面的機能支払 (中山間) 事業

歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計
 現年 当初予算

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	04 農地費	所属	0101012200-0000 産業振興課 (農林水産)	
事業	大	0127 農業水路等長寿命化・防災減災事業 (簡略番号：038408)						
	中							
	小							
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時		
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	農一地一その他				

財源内訳	区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
		事業費	18,000	7,000	11,000	8,000
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金	13,500	5,250	8,250	6,000	
	地方債					
	その他	900	350	550	400	
	一般財源	3,600	1,400	2,200	1,600	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 町内の農業水利施設のきめ細やかな長寿命化、維持管理コスト低減に資するため国庫補助事業による用排水施設整備として、門田地区の用排水路整備工事ほか3箇所の施設整備工事を実施する。
【事業の必要性】
 水利施設の老朽化、劣化により施設に土砂が溜まりやすいなど生産者の高齢化や減少により維持管理が難しい中、営農活動に支障をきたしている。防災上水路の適正整備は重要であるとともに、施設の長寿命化を図ることで機能回復、維持管理労力の軽減により、安定した農業生産活動を支援する。
【事業費】
 工事請負費15,900千円 (門田地区 ほか 3箇所)
 設計費2,100千円
 ※補助率 県75% (うち国55%)、町20%、地元負担5%

2. 根拠法令
 農業水路等長寿命化・防災減災事業

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】 にぎわいと活力あるまちづくり (魅力とやりがいのある農林水産業)

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 門田地区用排水路整備工事 (第2期)、川上地区水路整備工事 (第1期)、高辻一方面地区水路整備工事 (第1期)、藤津転倒堰修繕工事を実施。
【事業の効果】
 水利施設の機能回復を図ることで安定した農業生産活動及び防災につなげる。
【令和3年度評価】
 水路及びため池施設の補修を実施し、施設の長寿命化と営農省力化を図ることができた。

6. 財源の説明
【県支出金】 13,500千円
【分担金】 900千円
【一般財源】 3,600千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	2,100	2,100	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	15,900	15,900			
15 原材料費			合 計	18,000	18,000

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020401258	農業水路等長寿命化・防災減災	13,500	5,250
分担金	12010101405	農業水路等長寿命化・防災減災	900	350

【補助金】

補助金等の名称	鳥取県土地改良事業費補助金 (農業水路等長寿命化防災減災事業)				
補助基本額	18,000	補助率	75.0%	補助金額	13,500

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

05款 01項 04目 012700000事業 農業水路等長寿命化・防災減災事業

歳出予算事業概要書

令和4年度 001 一般会計
 現年 当初予算

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	04 農地費
事業	大 0150 東郷ダム管理負担金 (簡略番号：022785)	新規・継続	継続	臨・経	経常
事業期間	令4.4.1~令5.3.31	経費区分	未設定	事業の種類	未設定
補助単独区分		目的区分	農一地一その他		

所属	0101012200-0000	産業振興課 (農林水産)				
区分	事業費	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
財源内訳	国庫支出金	21,442	19,364	2,078	13,146	3,828
	県支出金					
	地方債	17,500	15,500	2,000	10,100	
	その他	1,331	1,532	△201	1,415	
	一般財源	2,611	2,332	279	1,631	

【事業概要】
 1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 県が管理する東郷ダムの管理負担金。日常の点検、保守のほか計画的に施設の更新・修繕が実施されており、令和4年度も引き続き主要施設であるダム管理用制御処理施設を更新するため負担金額は例年と比較し大幅に増額となる。
【事業の必要性】
 制御処理設備はダムの流水管理に関わる演算処理や放流設備の操作を行う主要設備であり、放流設備を操作規則に基づき確実に操作するため必要である。
【事業費】
 国庫補助対象経費 267,140,000円×7.3%=19,501,220円
 県単独事業経費 26,584,780円×7.3%=1,940,688円
 合計 21,441,908円 ※負担割合は協定書に県92.7%、町7.3%と定められている。
 2. 根拠法令
 東郷ダム管理に関する協定書 (H16.3.12締結)
 3. 用地の状況
 4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり (魅力とやりがいのある農林水産業)
 5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 経常的な管理運営に関する経費に加え、主要施設であるダム管理用制御処理設備更新に関する経費を負担する。
【事業の効果】
 東郷ダムの適正な管理により流域の洪水調節、かんがい用水、既得取水の安定化と河川環境の保全を図る。
【令和3年度評価】
 設備更新のための詳細設計業務等に係る事業費負担を行い適正な管理を図った。
 6. 財源の説明
【地方債】 17,500千円
【繰入金】 ふるさと湯梨浜浜応援基金繰入金 1,331千円
【一般財源】 2,611千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	21,442	21,442
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	21,442	21,442

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
繰入金	18021401001	ふるさと湯梨浜浜応援基金繰入金	1,331	1,532
地方債	21010301013	公共事業等債 (治水)	17,500	15,500

【補助金】

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		

05款 01項 04目 015000000事業 東郷ダム管理負担金

令和 4年度 001 一般会計
 現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	02 林業費	目	02 林業振興費
事業	大 0024 竹林対策事業 (簡略番号：022742)	新規・継続	継続	臨・経	臨時
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31	経費区分	未設定	事業の種類	未設定
補助単独区分		目的区分	農一林一その他		

所属	0101012200-0000	産業振興課 (農林水産)			
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	7,622	3,747	3,875	2,928	2,304
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	5,825	3,286	2,539	2,526
	地方債				
	その他	1,797	254	1,543	254
	一般財源		207	△207	148

【事業概要】
 1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 放置竹林対策のためタケノコ生産等に関する講習会の開催、景観保全のための樹種転換事業の支援及び下草刈りをするともに県補助事業を活用した竹林整備事業の推進を図る。
【事業の必要性】
 樹園地などの耕作放棄地に拡大している放置竹林は、森林としての保水力の低下や景観を損ねるほか、有害鳥獣被害拡大の原因ともなっており、対策を進める必要がある。
【事業費】
 協議会報酬・費用弁償23千円 タケノコ生産普及啓発66千円 景観形成補助金166千円 竹林整備事業補助金6,190千円 東郷湖周辺景観保全事業1,177千円 計7,622千円

2. 根拠法令
 鳥取県森林環境保全税関連事業費補助金交付要綱
 竹林整備事業実施要領
 湯梨浜町農林水産業間接補助金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり (魅力とやりがいのある農林水産業)

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 森林環境譲与税を活用しタケノコ生産に関する講習会の開催、景観保全のための樹種転換に対する支援を行うとともに、県補助事業を活用した竹林整備事業の支援を行う。
【事業の効果】
 森林機能や景観の保全、竹の有効活用による持続的な産業振興につなげる。
【令和3年度評価】
 竹林整備事業を支援し景観や森林機能の保全が図られた。

6. 財源の説明
【県支出金】 5,825千円
【繰入金】 1,797千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬	20	20	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	6,356	6,356
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	36	36	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	3	3	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	20	20	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	1,177	1,177	27 繰入金		
13 使用料及び賃借料	10	10	予備費		
14 工事請負費			合計	7,622	7,622
15 原材料費					

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020402009	森林環境保全税関連事業費(竹)	5,825	3,286
繰入金	18020701001	森林整備基金繰入金	1,797	254

【補助金】

補助金等の名称	森林環境保全税関連事業費補助金		
補助基本額	7,282	補助率	80.0%
補助金額		補助金額	5,825

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

05款 02項 02目 002400000事業 竹林対策事業

歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計
 現年 当初予算

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	02 林業費	目	02 林業振興費
事業	大 0123 鳥獣被害総合対策事業 (簡略番号：010525)	中		細	
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	農・林・その他		

所属	0101012200-0000	産業振興課 (農林水産)			
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	14,991	14,065	926	12,542	10,974
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	6,857	5,450	1,407	4,393
	地方債				
	その他		450	△450	450
	一般財源	8,134	8,165	△31	7,699

【事業概要】
 1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 町内で発生、拡大している有害鳥獣の農作物被害を減少させるため、侵入防止施設の整備助成や有害鳥獣捕獲の推進を図る。
【事業の必要性】
 イノシシをはじめとする有害鳥獣による農作物被害が拡大しており、営農意欲の減退や離農の加速も懸念されるため対策を積極的に推進する必要がある。
【事業費】
 捕獲出役報償金763千円 有害鳥獣捕獲奨励金8,357千円 消耗品費20千円
 狩猟免許取得更新助成等185千円 町鳥獣被害対策協議会補助金410千円
 侵入防止施設の設置補助5,256千円 合計14,991千円

2. 根拠法令
 鳥取県鳥獣被害防止総合対策交付金交付要綱
 湯梨浜町農林水産業間接補助金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり (魅力とやりがいのある農林水産業)

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 電気柵やワイヤーメッシュ等侵入防止施設の整備助成や捕獲檻購入助成、捕獲従事者の資格取得支援、捕獲奨励金事業を実施する。
【事業の効果】
 防護柵の設置や有害鳥獣捕獲を支援し、農作物被害の減少、営農意欲の維持向上を図る。
【令和3年度評価】
 猟期外 (3月～10月) にイノシシ391頭、ヌートリア27頭、シカ39頭、アライグマ3頭の捕獲を行うなど生息数増加傾向の中、電気柵やワイヤーメッシュの設置助成等により農業被害防止に努めた。

6. 財源の説明
【県支出金】 6,857千円
【一般財源】 8,134千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬	763	763	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	5,851	5,851
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	8,357	8,357	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	20	20	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	14,991	14,991

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020402409	鳥獣被害総合対策事業補助金	6,857	5,450
諸収入	20050302640	鳥獣被害総合対策事業負担金		450

【補助金】

補助金等の名称	鳥取県鳥獣被害総合対策事業補助金			
補助基本額	13,612	補助率		補助金額
				6,857

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

05款 02項 02目 012300000事業 鳥獣被害総合対策事業

【事業名】 鳥獣被害総合対策事業

【事業概要等】

イノシシ(猟期外)およびシカの捕獲奨励金については、これまで単県事業により5,000円～10,000円/頭(県1/2、町1/2)であったが令和4年度より国交付金を活用し以下とする。財源としては国交付金(緊急捕獲活動経費)を活用し、単県捕獲奨励金と併給。

【イノシシ支給金(猟期外)】

(単位:円)

【シカ支給金(猟期)】

(単位:円)

区分	現行 支給額	内訳 捕獲奨励金		令和4年度 支給額	国交付金	内訳 捕獲奨励金	
		県	町			県	町
成獣 (ジビエ)	10,000	5,000	5,000	14,000	9,000	2,500	2,500
成獣 (焼却等)				13,000	8,000		
成獣 (その他)				12,000	7,000		
幼獣				12,000	1,000		

区分	現行 支給額	内訳 捕獲奨励金		令和4年度 支給額	国交付金	内訳 捕獲奨励金	
		県	町			県	町
成獣 (ジビエ)	5,000	2,500	2,500	14,000	9,000	2,500	2,500
成獣 (焼却等)				13,000	8,000		
成獣 (その他)				12,000	7,000		
幼獣				6,000	1,000		

【シカ支給金(猟期外)】

(単位:円)

【その他支給金(変更なし)】

(単位:円)

区分	現行 支給額	内訳 捕獲奨励金		令和4年度 支給額	国交付金	内訳 捕獲奨励金	
		県	町			県	町
成獣 (ジビエ)	10,000	5,000	5,000	19,000	9,000	5,000	5,000
成獣 (焼却等)				18,000	8,000		
成獣 (その他)				17,000	7,000		
幼獣				11,000	1,000		

区分	支給額	内訳 捕獲奨励金	
		県	町
イノシシ (猟期)	10,000	—	10,000
ヌートリア	3,000	1,500	1,500
アライグマ	10,000	5,000	5,000

【事業名】林業専用道整備事業

【事業概要等】

林業専用道 片柴鳴滝線 全体計画

【湯梨浜町部分】

(単位:千円)

整備年度	延長(m)	事業費	補助金			事業者負担
			国	県	湯梨浜町	
R3	160	6,400	4,320	1,120	480	480
R4	800	32,000	20,000	2,400	1,200	8,400
R5	1,770	66,800	47,790	9,190	4,110	5,710
R6						
R7						
計	2,730	105,200	72,110	12,710	5,790	14,590

【三朝町部分】

(単位:千円)

整備年度	延長(m)	事業費	補助金			事業者負担
			国	県	三朝町	
R2	434	14,000	11,000	1,300	700	1,000
R3	360	14,500	9,000	1,000	500	4,000
R4	0	0	0	0	0	0
計	794	28,500	20,000	2,300	1,200	5,000
合計	3,524	133,700	92,110	15,010	6,990	19,590



令和 4年度 001 一般会計
 現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	02 林業費	目	02 林業振興費
事業	大 0305 保安林危険木伐採事業 (簡略番号：043751)	中		小	
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31	新規・継続	新規	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	農・林・その他		

所属	0101012200-0000	産業振興課 (農林水産)			
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	1,500		1,500		
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	1,500		1,500	
	一般財源				

【事業概要】
 1. 事業の概要と必要性
【事業概要】
 民家、道路等に隣接して介在する保安林について、伐採規制等により繁茂し、倒木の恐れがある樹木等から住民の生命・財産を守ることを目的とし、危険木の伐採に係る費用について補助金を交付する。
 保安林を管理する行政区及び個人に対し、適正な状態を維持するため伐採・撤去費用の3分の2を助成する（補助上限30万円）。
【事業の必要性】
 保安林の持つ公益的機能を維持するとともに、安心安全な生活を確保する。
【事業費】
 補助金 1,500千円（伐採・撤去費用×2/3、補助上限30万円）
 （30万円×5=150万円）
 2. 根拠法令
 湯梨浜町保安林危険木伐採事業補助金交付要綱（制定予定）
 3. 用地の状況
 保安林（民有地）
 4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり（魅力とやりがいのある農林水産業）
 5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 保安林危険木伐採費用に対し補助金を交付する。
【事業の効果】
 保安林の持つ公益的機能の維持及び安心安全な生活の確保。
 6. 財源の説明
【その他】1,500千円（森林環境譲与税繰入金）

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	1,500	1,500
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	1,500	1,500

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
繰入金	18020701001	森林整備基金繰入金	1,500	

【補助金】

補助金等の名称				
補助基本額		補助率		補助金額

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

05款 02項 02目 030500000事業 保安林危険木伐採事業

歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計
 現年 当初予算

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	03 水産業費	目	01 水産業振興費	(簡略番号：038010)
事業	大	0213	漁業研修事業			
	中					
	小					
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	經常的経費		事業の種類 未設定			
補助単独区分			目的区分	農一水一その他		

所属		0101012200-0000		産業振興課 (農林水産)		
財源内訳	区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事業費	2,140	6,251	△4,111	6,251	2,802
	国庫支出金					
	県支出金	1,779	5,460	△3,681	5,460	
	地方債		700	△700	700	
	その他					
一般財源	361	91	270	91		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 定置網漁業の船員及び新規漁業者の独立に対する漁業研修費補助。指導経費、研修手当、研修用具費、赴任旅費、移住定住準備金、住居・通勤手当について支援する。
【事業の必要性】
 漁業技術等を習得するための研修を行い、漁業の安定経営を支援し担い手の育成を図る。
【事業費】
 漁業研修費補助金
 雇车型 1名 2,139,800円 (うち県補助金1,779,800円)

2. 根拠法令
 鳥取県漁業研修事業費補助金交付要綱
 湯梨浜町農林水産業間接補助金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】 にぎわいと活力あるまちづくり (魅力とやりがいのある農林水産業)

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 定置網漁業研修者 (雇车型) : 新規1名を雇用して研修を実施
【事業の効果】
 定置網漁業運営のための人材育成と新規漁業者の独立支援による漁業振興
【令和3年度評価】
 1人の定置網漁業研修生に対して支援を実施し、安定した操業につなげている。

6. 財源の説明
【県支出金】 1,779千円
【一般財源】 361千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	2,140	2,140
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	2,140	2,140

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020403411	漁業研修事業費補助金	1,779	5,460
地方債	21010302106	過疎対策事業債 (漁業研修事業)		700

【補助金】

補助金等の名称	漁業研修事業費補助金			
補助基本額	2,140	補助率		補助金額
				1,779

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

05款 03項 01目 021300000事業 漁業研修事業

歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計
 現年 当初予算

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	03 水産業費	目	01 水産業振興費	所属	0101012200-0000 産業振興課 (農林水産)
事業	大	0252	沿岸漁業者経営支援臨時給付金事業 (簡略番号：041474)				
	中						
	小						
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31		新規・継続	新規	臨・経	臨時	
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定			
補助単独区分	単独事業		目的区分				

財源内訳	区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
		事業費	1,720		1,720	1,800
財源内訳	国庫支出金	1,720		1,720	1,800	
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源					

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】
 新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、引き続き単価下落により売上げが減少している町内の沿岸漁業者に経営規模に応じた給付金を支給し地場産業である漁業の継続を支援する。

【事業の必要性】
 新型コロナウイルス感染症拡大による漁業者の長期の経営の悪化等を踏まえ、沿岸漁業者を支援することにより負担軽減を図る。

【事業の内容】
 町在住の漁業協同組合員のうち、沿岸漁業を生業とし、事業継続の意思がある漁業経営者に経営規模に応じた給付金を支給する。

給付金額
 水揚金額900千円以上：80,000円、400千円以上900千円未満：40,000円

必要額
 対象組合員18人×80千円＝1,440千円
 対象組合員7人×40千円＝280千円
 必要額計1,720千円

2. 根拠法令
 湯梨浜町沿岸漁業者経営支援臨時給付金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり (魅力とやりがいのある農林水産業)

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 町在住で沿岸漁業に従事する漁業協同組合員のうち、漁業を生業とし令和元年の水揚金額が900千円以上の者に80千円の給付金を支給し、令和元年の水揚金額が400千円以上900千円未満の者に40千円の給付金を支給する。

【事業の効果】
 コロナ禍により長期にわたり売上げが減少している沿岸漁業者の事業継続を下支えする。

6. 財源の説明
【国庫支出金】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 1,720千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	1,720	1,720
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費			合計	1,720	1,720
15 原材料費					

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応	1,720	

【補助金】

補助金等の名称	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金				
補助基本額	1,720	補助率	100%	補助金額	1,720

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

05款 03項 01目 025200000事業 沿岸漁業者経営支援臨時給付金事業

歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計
 現年 当初予算

(単位：千円)

款	05	農林水産業費	項	03	水産業費	目	02	漁港施設管理費
事業	大	0212 羽合漁港施設管理臨時経費 (簡略番号：038310)						
	中							
	小							
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31		新規・継続	新規		臨・経	臨時	
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	農一水一その他				

		所属	0101012200-0000		産業振興課 (農林水産)		
財 源 内 訳	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算	
	事業費	6,045	44,807	△38,762	35,003	/	
	国庫支出金					/	
	県支出金	2,340	22,403	△20,063	22,403	/	
	地方債		20,100	△20,100	11,100	/	
	その他					/	
	一般財源	3,705	2,304	1,401	1,500	/	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 羽合漁港の適切な管理のために施設内の浚渫砂を羽合漁港管理海岸へ搬出し、海岸浸食対策を講ずる。
【事業の必要性】
 羽合漁港の適切な管理として、浚渫砂を羽合漁港内の海岸浸食箇所に運搬養浜することで海岸浸食を防止する。
【事業費】
 羽合漁港浚渫砂サンドリサイクル工事 5,804,750円 羽合漁港浚渫工事 240,000円

2. 根拠法令
 湯梨浜町羽合漁港管理条例
 湯梨浜町羽合漁港管理条例施行規則

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】 にぎわいと活力あるまちづくり (魅力とやりがいのある農林水産業)

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 羽合漁港施設内浚渫砂を管理区域内海岸へ運搬養浜する。
【事業の効果】
 羽合漁港施設及び管理区域内海岸域の適正管理

6. 財源の説明
【県支出金】 2,340千円
【一般財源】 3,705千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	6,045	6,045			
15 原材料費			合 計	6,045	6,045

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020401443	鳥取県サンドリサイクル協働連	2,340	
都道府県支出金	15020403413	漁港機能増進事業県補助金		22,403
地方債	21010301014	公共事業等債 (漁港機能増進事		20,100

【補助金】

補助金等の名称	鳥取県サンドリサイクル交付金		
補助基本額	6,045	補助率	補助金額 2,340

【実施計画】

実施 計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

05款 03項 02目 021200000事業 羽合漁港施設管理臨時経費

令和 4年度 001 一般会計
 現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	06 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費
事業	大 0055 チャレンジショップ支援奨励金 (簡略番号：032327)				
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	商-その他		

所属		0101012100-0000		産業振興課 (商工観光)	
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	750	780	△30	407	630
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	311	504	△193	102
	一般財源	439	276	163	305

【事業概要】
 1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 町内の空き店舗や空き家を活用して創業する事業者に対し、その賃借料の1/2の奨励金を12カ月交付する。(月額5万円を限度)
【事業の必要性】
 対象事業者に奨励金を交付することで、町内の商工業の振興と活性化を進めるために必要である。
【事業費】
 補助金 750,000円
 2. 根拠法令
 湯梨浜町中小企業・小規模企業振興基本条例
 湯梨浜町チャレンジショップ支援奨励金交付要綱
 3. 用地の状況
 4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】 「にぎわいと活力あるまちづくり」(商工業の振興)
【地方創生総合戦略】 基本目標Ⅰ 活力ある元気なまち(商工業の振興)
 5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 対象事業者に奨励金を交付する。空き家や空き店舗を活用した創業を検討している事業者の支援につなげる。
【事業の効果】
 対象事業者の負担軽減を図る。町内での空き家や空き店舗を活用した創業を促進させる。
【令和3年度の評価】
 対象2事業者に奨励金を交付して負担軽減を図った。
 6. 財源の説明
【繰入金】 ふるさと湯梨浜浜応援基金繰入金 311千円
【一般財源】 439千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	750	750
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰入金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	750	750

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
繰入金	18021401001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金	311	504

【補助金】

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

06款 01項 02目 005500000事業 チャレンジショップ支援奨励金

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	06 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費
事業	大 0279 創業・販路開拓支援補助金事業 (簡略番号：035401)	中		細	
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	商-その他		

所属	0101012100-0000	産業振興課 (商工観光)			
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	4,000	4,200	△200	4,200	1,066
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	1,659	2,715	△1,056	1,048
	一般財源	2,341	1,485	856	3,152

【事業概要】
 1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 町内で創業や販路開拓などを行う事業者に対し、補助金を交付することで、その取り組みを支援する。
 (補助金) 創業・新しい分野への進出のための事業＝必要経費の1/2 (上限50万円)
 販路開拓のための事業＝必要経費の1/2 (上限20万円)
 ただし、事業継承に伴う事業と認められる場合は、必要経費の2/3を支援。
【事業の必要性】
 創業や販路開拓などの取り組みを行う事業者に補助金を交付することで、産業の振興、経済の活性化を図るために必要である。
【事業費】
 補助金 4,000,000円
 2. 根拠法令
 湯梨浜町中小企業・小規模企業振興基本条例
 湯梨浜町創業・販路開拓支援補助金交付要綱
 3. 用地の状況
 4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】 「にぎわいと活力あるまちづくり」 (商工業の振興)
【地方創生総合戦略】 基本目標Ⅰ 活力ある元気なまち (商工業の振興)
 5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 創業や販路開拓などの取り組みを行う事業者に補助金を交付する。
【事業の効果】
 町内での創業や販路開拓の取り組みを促進させる。
【令和3年度評価】
 6事業者の創業、1事業者の販路開拓を支援した。
 6. 財源の説明
【繰入金】 ふるさと湯梨浜浜応援基金繰入金 1,659千円
【一般財源】 2,341千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費	
02 給料			17 備品購入費	
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	4,000
04 共済費			19 扶助費	
05 災害補償費			20 貸付金	
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金	
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料	
08 旅費			23 投資及び出資金	
09 交際費			24 積立金	
10 需用費			25 寄附金	
11 役務費			26 公課費	
12 委託料			27 繰出金	
13 使用料及び賃借料			予備費	
14 工事請負費				
15 原材料費			合計	4,000
				4,000

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
繰入金	18021401001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金	1,659	2,715

【補助金】

補助金等の名称				
補助基本額		補助率		補助金額

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

06款 01項 02目 027900000事業 創業・販路開拓支援補助金事業

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	06 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費
事業	大 0290 県制度融資利子補給補助金事業	(簡略番号：037582)			
	中				
	小				
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分	補助事業	目的区分	商-その他		

所属	0101012100-0000	産業振興課 (商工観光)			
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	13,043	10,606	2,437	8,003	43,034
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	6,519	5,301	1,218	4,000
	地方債				
	その他	6,381	5,305	1,076	4,003
	一般財源	143			143

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 災害や経済変動事象により影響を受けた町内事業者が利用する県制度融資の利子負担を県と町で軽減するため、利子相当額の補助金を交付する。
【事業の必要性】
 影響を受けた町内事業者の資金繰り負担を軽減するために必要である。
【事業費】
 補助金 13,039,000円
 積立金 4,000円

2. 根拠法令
 鳥取県企業自立サポート事業基本要綱
 鳥取県新型コロナウイルス感染症対応利子補助金交付要綱【補完型】
 湯梨浜町地域経済変動対策資金利子補給補助金 (金融機関) 交付要綱
 湯梨浜町災害等緊急対策資金利子補給補助金交付要綱 (改正予定)

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】 にぎわいと活力のあるまちづくり (商工業の振興)

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 新型コロナウイルスによる県制度融資を実質無利子化している金融機関に補助金を交付する。また災害や経済変動事象により県制度融資が創設された場合、県と協調してその利子負担軽減を図る。
【事業の効果】
 事業者の県制度融資の利子負担を軽減する。
【令和3年度の評価】
 新型コロナウイルスによる県制度融資の実質無利子化を実現した。

6. 財源の説明
【県支出金】 県制度融資利子補給補助金 6,519千円 (うち新型コロナ関係6,376千円)
【財産収入】 新型コロナウイルス感染症関連融資利子補給基金利子 4千円
【繰入金】 新型コロナウイルス感染症関連融資利子補給基金繰入金 6,377千円
【一般財源】 143千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	13,039	13,039
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金	4	4
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰入金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	13,043	13,043

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020501207	県制度融資利子補給補助金	6,519	5,301
財産収入	16010201422	新型コロナウイルス感染症関連	4	3
繰入金	18021601001	新型コロナウイルス感染症関連	6,377	5,302

【補助金】

補助金等の名称	鳥取県新型コロナウイルス感染症対応利子補助金				
補助基本額	12,753	補助率	50.0%	補助金額	6,376

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

06款 01項 02目 029000000事業 県制度融資利子補給補助金事業

令和 4年度 001 一般会計
 現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	06 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費
事業	大 0301 新型コロナ安心対策認証店奨励金事業 (簡略番号：041611)	中		小	
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	商-その他		

所属	0101012100-0000	産業振興課 (商工観光)			
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	1,500	400	1,100	4,000	150
財源内訳	国庫支出金	1,500	400	1,100	4,000
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源				

【事業概要】
 1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 鳥取県新型コロナ安心対策認証店の認証を受けた町内の施設に、奨励金50,000円を交付する。
【事業の必要性】
 新型コロナウイルスに対して安心して利用できる施設として認証を受けた町内の施設の利用促進を図ることで、経済活動の回復につなげるために必要である。
【事業費】
 交付金 1,500,000円

2. 根拠法令
 鳥取県新型コロナ安心対策認証店審査要領
 湯梨浜町新型コロナ安心対策認証店奨励金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】 「にぎわいと活力あるまちづくり」 (商工業の振興)

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 対象店舗に奨励金を交付する。鳥取県新型コロナ安心対策認証店の認証を受ける町内の施設を増加させる。
【事業の効果】
 鳥取県版新型コロナウイルス感染拡大予防対策例や各種業界団体作成のガイドラインをもとに手順書を作成し、感染拡大予防対策に自ら取り組む施設を増やす。
【令和3年度評価】
 60を超える町内の施設が鳥取県新型コロナ安心対策認証店の認証を受けた。

6. 財源の説明
【国庫支出金】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 1,500千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	1,500	1,500
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	1,500	1,500

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応	1,500	400

【補助金】

補助金等の名称	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金				
補助基本額	1,500	補助率	100.0%	補助金額	1,500

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

06款 01項 02目 030100000事業 新型コロナ安心対策認証店奨励金事業

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	06 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費
事業	大 0303 事業者応援給付金事業 (簡略番号：042498)	中		細	
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分	補助事業	目的区分	商一その他		

所属	0101012100-0000	産業振興課 (商工観光)			
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	20,000		20,000		
財源内訳	国庫支出金	20,000		20,000	
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源				

【事業概要】
 1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 新型コロナウイルスの影響を受けた期間の売上高が、その影響を受ける前の売上高と比較して減少した町内の商工事業者に、事業規模に応じた給付金を支給し、固定費負担などの支援を行うもの。まずは次の内容で支援を行い、今後の感染状況に応じて同様の支援を継続する。
■対象事業者
 令和3年9月～令和4年3月のうち任意の3カ月の売上高の平均額が、前年または前々年の売上高と比較して20%以上減少した町内の商工事業者
■給付額
 前年または前々年の売上高に応じて100千円、200千円または300千円
【事業の必要性】
 新型コロナウイルスの影響で減収となった町内の商工事業者の事業継続を支援するために必要である。
【事業費】
 交付金 20,000千円
 2. 根拠法令
 湯梨浜町事業者応援給付金交付要綱
 3. 用地の状況
 4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】 「にぎわいと活力あるまちづくり」 (商工業の振興)
 5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 新型コロナウイルスの影響を受け減収に陥った町内の商工事業者の事業継続を支援する。
【事業の効果】
 町内の商工事業者の事業継続の後押しとなることが期待できる。
【令和3年度の評価】
 新型コロナウイルスの影響を受け売上が減少した町内事業者を支援した。
 6. 財源の説明
【国庫支出金】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 20,000千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	20,000	20,000
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	20,000	20,000

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応	20,000	

【補助金】

補助金等の名称	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金				
補助基本額	20,000	補助率	100.0%	補助金額	20,000

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

06款 01項 02目 030300000事業 事業者応援給付金事業

歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計
 現年 当初予算

(単位：千円)

款	06	商工費	項	01	商工費	目	02	商工振興費
事業	大	0305	新型コロナウイルス雇用安定支援金事業	(簡略番号：042663)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経	臨時	
経費区分	経常的経費			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分	商-その他			

		所属	0101012100-0000		産業振興課 (商工観光)		
財源内訳	区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算	
	事業費	950		950	450		
	国庫支出金	950		950	450		
	県支出金						
	地方債						
	その他						
	一般財源						

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 新型コロナウイルスの影響による売上高の減少等に伴う人員削減により離職した人を3か月以上雇用した町内事業者に対し、奨励金を交付する。
【事業の必要性】
 人員削減により離職した人と人材確保に努める町内事業者を支援するために必要である。
【事業費】
 交付金 950,000円
 (正規雇用労働者150,000円×1人+短時間労働者100,000円×8人=950,000円)

2. 根拠法令
 湯梨浜町新型コロナウイルス雇用安定支援金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】 にぎわいと活力あるまちづくり (雇用・就業の促進と労働環境の充実)

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 新型コロナウイルスによる人員削減で離職した人を雇用した町内事業者に対し、奨励金を交付する。また離職した人の再就職を進める。
【事業の効果】
 離職した人の早期再就職を促進し、その生活の安定化を図る。町内事業者の人材確保を進める。
【令和3年度の評価】
 対象1事業者に、離職した人1人分の奨励金を交付する見込み。

6. 財源の説明
【国庫支出金】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 950千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	950	950
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	950	950

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応	950	

【補助金】

補助金等の名称	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金			
補助基本額	950	補助率		補助金額
				950

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

06款 01項 02目 030500000事業 新型コロナウイルス雇用安定支援金事業

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	06 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費
事業	大 0306 商工会泊支所解体補助事業 (簡略番号：042943)	中		細	
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31	新規・継続	新規	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	商-その他		

所属	0101012100-0000	産業振興課 (商工観光)			
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	5,698		5,698		
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債	5,600		5,600	
	その他				
一般財源	98		98		

【事業概要】
 1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 町商工会泊支所の解体事業を支援するため、町商工会に補助金を交付する。
【事業の必要性】
 昭和58年に建設され、平成26年に閉所された町商工会泊支所は老朽化が進み、外壁の落下などが発生している。近隣に被害が出ないうちに解体を進めることが必要である。
【事業費】
 老朽化が進行する建築物の除却を支援する湯梨浜町空き家対策支援事業補助金に準じて補助金を交付する。補助率は同補助金の非住家建築物のみ除却する場合の2/3を適用する。
 補助金 5,698,000円＝解体費8,547,000円×補助率2/3
 2. 根拠法令
 3. 用地の状況
 4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】「安全で住みやすいまちづくり」(住環境の充実)
【過疎地域持続発展計画】「集落の整備」
 5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 町商工会に補助金を交付し、町商工会泊支所の解体事業を支援する。
【事業の効果】
 老朽化が進む建物を解体することで、倒壊などによる被害の発生を防ぐことができる。
 6. 財源の説明
【地方債】 過疎対策事業債 (商工会泊支所解体補助事業) 5,600千円
【一般財源】 98千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	5,698	5,698
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	5,698	5,698

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
地方債	21010402205	過疎対策事業債 (商工会泊支所)	5,600	

【補助金】

補助金等の名称				
補助基本額		補助率		補助金額

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

06款 01項 02目 030600000事業 商工会泊支所解体補助事業

歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計
 現年 当初予算

(単位：千円)

款	06 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費	所屬	0101012100-0000 産業振興課 (商工観光)
事業	大	0307	新時代対応型事業展開支援事業 (簡略番号：043594)				
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31		新規・継続	新規	臨・経	臨時	
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定			
補助単独区分			目的区分	商-その他			

区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事業費	2,500		2,500	
財源内訳	国庫支出金	2,500		2,500	
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源				

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 新規分野進出による業態転換などの支援を目的とする県補助金を活用する町内事業者に対し、その上乗せ補助を行う。
【事業の必要性】
 町内事業者が新型コロナウイルスで変容した生活様式や市場に対応しながら事業継続して持続的に発展するために必要である。
【事業費】
 町内事業者が行う新規分野進出による業態転換などの取り組みのための事業費の1/4を支援する。
 補助金 2,500,000円
 ※県補助金は補助率1/2、町補助金は補助率1/4のため、町内事業者の負担額は事業費の1/4となる。

2. 根拠法令
 新時代対応型事業展開支援補助金交付要綱 (鳥取県)
 湯梨浜町新時代対応型事業展開支援事業補助金交付要綱 (制定予定)

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】 にぎわいと活力あるまちづくり (商工業の振興)

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 新規分野進出による業態転換などの取り組みのための県補助金を活用する町内事業者に補助金を交付する。
【事業の効果】
 新型コロナウイルスで変容した生活様式や市場に対応しながらの事業継続を促進させる。

6. 財源の説明
【国庫支出金】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 2,500千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	2,500	2,500
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	2,500	2,500

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応	2,500	

【補助金】

補助金等の名称	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金				
補助基本額	2,500	補助率	100.0%	補助金額	2,500

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

06款 01項 02目 030700000事業 新時代対応型事業展開支援事業

【事業名】 新時代対応型事業展開支援事業

【事業概要等】

■事業の目的・概要

新型コロナウイルスで変容した生活様式や市場に対応した新需要獲得により持続的な発展を図るため、新分野進出などの事業転換の取り組みを支援する県補助金「新時代対応型事業展開支援補助金」を活用する町内事業者に、上乘せ補助を行う。

■主な事業内容

<補助金>

上限2,500千円(補助率4分の1)

<対象事業者>

県補助金の対象※となった町内事業者

※新型コロナウイルスの影響で売上高が10%以上減少していること

<対象事業>

- ・新規事業分野への進出
- ・販路開拓のための新規手法の導入
- ・新商品・サービスの開発

県補助金と町補助金の活用時の事業費イメージ

県補助金 (補助率1/2、上限5,000千円)	町補助金 (補助率1/4、上限2,500千円)	事業者負担
----------------------------	----------------------------	-------

■想定される補助事業

飲食業

喫茶店経営

⇒飲食スペースを縮小し、新たに
コーヒー豆や焼き菓子のテイクアウト販売を開始する

小売業

衣類販売

⇒店舗での営業を縮小し、**ネット販売事業やレンタル事業**に、業態を転換する

サービス業

ダンス教室

⇒室内での密を回避するため、新たに**オンライン形式でのダンス教室の運営**を開始する

製造業

工芸品製造

⇒店頭での売上げが減少し、**ECサイト(オンライン上)での販売**を開始する

建設業

土木一式工事

⇒自社所有の土地を活用して**オートキャンプ場を整備**して観光事業に参入する

令和 4年度 001 一般会計
 現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	06 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費
事業	大 0219 観光産業復興事業 (簡略番号：036670)	中		細	
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定	補助単独区分	
		目的区分	商一観光		

所属	0101012100-0000	産業振興課 (商工観光)			
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	20,623	10,500	10,123	19,423	15,000
財源内訳	国庫支出金	20,623	10,500	10,123	19,422
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源				1

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】
 新型コロナウイルス感染拡大の影響により旅館の宿泊者数が大幅に減少している状況が続くなか、温泉旅館組合が旅行需要の回復を図るために実施する宿泊割引キャンペーン事業及び町主催の全国大会等参加者の宿泊費助成、中部観光周遊タクシー運行事業に係る費用について支援する。

【事業の必要性】
 新型コロナウイルス感染拡大の影響により大幅に減少している旅行需要を高め、地域経済を活性化する。

【事業費】

- はわい温泉・東郷温泉宿泊割引キャンペーン 割引額：2,000円×7,500人分=15,000千円
- 全国大会参加者宿泊助成：○助成額：2,000円×912人分=1,824千円 (GG発祥地大会、へっぴん卓球大会など) ○助成額：3,000円×438人分=1,314千円 (GG国際大会)
- 中部観光周遊タクシー運行事業 2,485千円 (湯梨浜町600回運行予定：9,940,000円×1/4=2,485千円)

2. 根拠法令
 湯梨浜町補助金等交付規則

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり (観光の振興)

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 はわい温泉・東郷温泉旅館組合が実施する宿泊割引キャンペーンの還元費用及び全国大会参加者宿泊助成費用、観光周遊タクシー運行費用について助成する。
【事業の効果】
 コロナ禍における旅行需要を喚起し、旅館等事業者を支援する。
【令和3年度の評価】
 県などの割引キャンペーンとの併用も可とした旅館利用促進を図り、旅館等事業者の事業継続を支援するとともに地域経済の活力維持を図った。

6. 財源の説明
【国庫支出金】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 20,623千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	20,623	20,623
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	20,623	20,623

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応	20,623	10,500

【補助金】

補助金等の名称	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金				
補助基本額	20,623	補助率	100.0%	補助金額	20,623

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

06款 01項 03目 021900000事業 観光産業復興事業

令和 4年度 001 一般会計
 現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	06 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費
事業	大 0233 ワークーション推進事業 (簡略番号：042365)	新規・継続	継続	臨・経	臨時
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31	経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定
補助単独区分	補助事業	目的区分	商一観光		

所属	0101012100-0000	産業振興課 (商工観光)				
区分	事業費	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
財源内訳	国庫支出金	19,269		19,269	22,908	
	県支出金	19,269		19,269	22,907	
	地方債					
	その他					
	一般財源					1

【事業概要】
 1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 コロナ禍を契機としたテレワークの推奨や地方回帰の動きの中で、豊かな自然や景観、温泉、特産物など本町の恵まれている環境を活かし、ワークーションによる滞在地として積極的なPRに取り組み、新たな観光産業の創出及び定着を図る。
【事業の必要性】
 平日や長期滞在型の旅行需要の創出、また都市部等からの新たな人の流れを創出することで継続的に地域や地域の人々に関わる関係人口の拡大を図るため。
【事業内容】
 ワークーションプラン 4,628千円 / 交流イベント 5,445千円
 マスメディア発信費 3,630千円 / イベント告知ページ制作 726千円
 ワークーション誘致冊子作成 4,840千円 合計 19,269千円

2. 根拠法令

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次町総合計画】 にぎわいと活力あるまちづくり (観光の振興)

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 ワークーションに適した滞在候補地として積極的にPRし、ワークーション受入体制の整備を推進するとともに、地域住民及び地域事業者との交流による企業との関係構築を図る。
【事業の効果】
 平日旅行需要の創出、関係人口の増加、企業との関係性構築等により地域活性化を図ることができる。
【令和3年度の評価】
 ワークーションモニタープランの実施をとおして、地域住民との交流イベントや特産物等を軸にした地域住民との継続した関わりのきっかけづくりとなった。また、ワークーションのPR動画やガイドブックを作成し、都市部等へのPRに努めるとともに本町の魅力を発信することができた。

6. 財源の説明
【国庫支出金】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 19,269千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	19,269	19,269	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費			合計	19,269	19,269
15 原材料費					

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応	19,269	

【補助金】

補助金等の名称	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金				
補助基本額	19,269	補助率	100.0%	補助金額	19,269

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

06款 01項 03目 023300000事業 ワークーション推進事業

令和 4年度 001 一般会計
 現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	06 商工費	項	01 商工費	目	05 温泉ふれあい会館費
事業	大 0110 温泉ふれあい会館施設整備費 (簡略番号：011535)	中		細	
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	未設定	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	商一観光		

所属	0101012100-0000	産業振興課 (商工観光)			
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	24,157	2,772	21,385	2,275	27,596
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債	21,700		21,700	
	その他				
一般財源	2,457	2,772	△315	2,275	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 町立温泉ふれあい会館（平成5年供用開始）の経年劣化に伴う施設修繕。施設調査における修繕計画に従い年次的に実施する。
【事業の必要性】
 老朽化の進む設備を計画的に改修、更新を行うことで同会館の適切な管理による長寿命化を図り、来館者の満足度の向上につなげる。
【事業費】
 浴場天井塗装剥離撤去工事1,037千円、非常用照明更新工事870千円、屋上防水修繕工事6,000千円、外壁塗装修繕工事16,250千円

2. 根拠法令
 湯梨浜町立温泉ふれあい会館の設置及び関する条例
 湯梨浜町立温泉ふれあい会館の管理運営に関する規則

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり（観光の振興）

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 修繕計画に従い、浴場天井塗装剥離撤去、非常用照明更新、屋上防水修繕、外壁塗装修繕を行う。
【事業の効果】
 同会館の適切な管理を行い、来館者の満足度を高める。これにより、町の観光資源の一つである温泉を気軽に楽しむことができる同会館の来館者の増加につなげる。
【令和3年度評価】
 施設の調査診断を実施することにより、施設の劣化状況を調査し、年次的な修繕計画を策定した。

6. 財源の説明
【地方債】 21,700円
【一般財源】 2,457千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	24,157	24,157			
15 原材料費			合計	24,157	24,157

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
地方債	21010401001	公共施設等適正管理推進事業債	21,700	

【補助金】

補助金等の名称				
補助基本額		補助率		補助金額

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

06款 01項 05目 011000000事業 温泉ふれあい会館施設整備費

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	06 商工費	項	01 商工費	目	06 温泉保養施設費
事業	大 0003 温泉保養施設管理臨時経費 (簡略番号：032450)	中		細	
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	商-その他		

所属	0101012100-0000	産業振興課 (商工観光)			
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	28,482	14,528	13,954	14,528	21,532
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債	28,400		28,400	
	その他				
	一般財源	82	14,528	△14,446	14,528

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 町多目的温泉保養施設（平成6年供用開始）の経年劣化に伴う施設修繕。施設調査における修繕計画に従い年次的に実施する。
【事業の必要性】
 老朽化の進む設備を計画的に改修、更新を行うことで同施設の適切な管理による長寿命化を図り、来館者の満足度を高める。
【事業費】
 昇温・スライダー・補給水ポンプ更新工事8,056千円、空調ポンプ更新工事8,734千円、ろ過機更新工事8,063千円、消火ポンプユニット更新工事3,629千円

2. 根拠法令
 湯梨浜町多目的温泉保養施設設置及び管理に関する条例
 湯梨浜町多目的温泉保養施設設置管理規則

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり（観光の振興）
【過疎地域持続的発展計画（令和3年度～令和7年度）】産業の振興

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 修繕計画に従い、各種ポンプ設備及びろ過機の更新を行う。
【事業の効果】
 同施設の適切な管理を行い、来館者の満足度を高める。これにより、町の観光資源の一つである温泉を気軽に楽しむことができる同施設の来館者の増加につなげる。
【令和3年度評価】
 熱交換器及びリモートユニットの更新、防火シャッター及び避難扉の修繕を行うとともに、施設の調査診断を実施することにより、施設の劣化状況を調査し、年次的な修繕計画を策定した。

6. 財源の説明
【地方債】 28,400千円
【一般財源】 82千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	28,482	28,482			
15 原材料費			合計	28,482	28,482

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
地方債	21010402207	過疎対策事業債（温泉保養施設	28,400	

【補助金】

補助金等の名称				
補助基本額		補助率	補助金額	

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

06款 01項 06目 000300000事業 温泉保養施設管理臨時経費

歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計
 現年 当初予算

(単位：千円)

款	06 商工費	項	01 商工費	目	07 グラウンドゴルフのふる里公
事業	大 0002 グラウンドゴルフふる里公園施設整備事業 (簡略番号：026409)	新規・継続	継続	臨・経	臨時
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31	経費区分	未設定	事業の種類	未設定
補助単独区分	単独事業	目的区分	商一その他		

所属	0101012100-0000	産業振興課 (商工観光)			
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	990	2,206	△1,216	2,206	48,234
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債	900	1,200	△300	1,200
	その他				
一般財源	90	1,006	△916	1,006	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 とまりグラウンドゴルフのふる里公園 (平成5年供用開始) の経年劣化に伴う施設修繕及び年次的な整備を行う。
【事業の必要性】
 老朽化の進む施設を計画的に修繕することで同施設の適切な管理による長寿命化を図る。また、発祥地大会や国際大会などの大規模な大会が本施設において充実した環境で開催されるよう、グラウンド・ゴルフの聖地化に向けた過疎対策事業債を活用しながら積極的な整備を行う。
【事業費】
 恐竜模型塗装工事990千円

2. 根拠法令
 とまりグラウンドゴルフのふる里公園の設置及び管理に関する条例
 とまりグラウンドゴルフのふる里公園の設置及び管理に関する条例施行規則

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】 にぎわいと活力あるまちづくり (観光の振興)
【過疎地域持続的発展計画 (令和3年度～令和7年度)】 産業の振興

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 恐竜食堂周辺に設置されている恐竜模型の塗装の修繕を行う。
【事業の効果】
 施設の適切な管理を行い来園者の満足度の向上を図るとともに、地域活性化とさらなる競技普及及び来園者の増加につなげる。
【令和3年度評価】
 多目的広場周辺の立木伐採、公園入口の恐竜模型の塗装を行うとともに、案内看板を設置し、施設の適切な管理に努めた。

6. 財源の説明
【地方債】 900千円
【一般財源】 90千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	990	990			
15 原材料費			合計	990	990

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
地方債	21010402202	過疎対策事業債 (グラウンド・	900	1,200

【補助金】

補助金等の名称				
補助基本額		補助率	補助金額	

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

06款 01項 07目 000200000事業 グラウンドゴルフふる里公園施設整備事業